

インプラント用切削ドリルと器材の管理方法

インプラント用切削バーは、下記の順序に従って正しく管理してください。
 血液等のタンパク成分が乾燥凝固すると清掃・管理が難しくなります。
 オペに使用したインスツルメントは、なるべく乾燥を避け保湿状態を保つようにしてください。



⑤ 超音波洗浄器について

10cm角のアルミフォイルを洗浄層に入れて20秒位で無数の小さい穴が開くくらいのパワーがないと細部までの洗浄は望めません。洗浄器の状態を管理する上でも定期的にチェックを行ってください。

内部注水タイプの切削バーの場合

内部注水タイプの切削バーは、適切な内部注水パイプ専用ニードルや洗浄力の高い超音波洗浄器の使用が必要です。

➡ おもて面④の後、下記の3点に注意して内部注水パイプの清掃を行ってください。

✓ 内部注水パイプの洗浄

骨片等が血液に交じり込むので、ニードルを使用して取り除きます。



J5002.0012
内部注水ドリル用クリーニング ニードル



J5002.0020
内部注水ドリル用クリーニング カニューラ

✓ 注水孔の清掃



✓ シリンジを使用した内部注水パイプの洗浄

シリンジなどを利用してパイプ内を液体洗浄し、詰まりがないか確認します。



➡ この後、おもて面⑤の工程に進みます。

超音波洗浄器で注水パイプ内部まで確実に洗浄してください。

スクリーラインとプログレッシブラインドリルの見分け方

スクリーラインとプログレッシブラインの両システムをご使用の場合は、清掃・保管の際にドリルの見間違いにご注意ください。

(ラウンドドリルとパイロットドリルは共通です。)

スクリーライン
ガイド用



プログレッシブライン
ガイド用

